

2025 年 9 月 11 日
株式会社日本政策金融公庫

農業景況DIはプラス値を維持

～ 販売単価は一部の業種を除き上昇、生産コスト高は継続 ～

＜農業景況調査（令和7年7月調査）＞

日本政策金融公庫農林水産事業は、融資先の担い手農業者を対象に「農業景況調査（令和7年7月調査）」を実施しました。

調査結果のポイントは以下のとおりです。

＜農業景況 DI（令和7年上半期実績、令和7年通年見通し）＞

- 令和7年上半期の農業景況 DI (6.6) は、令和6年実績から 3.9 ポイント低下するも、プラス値を維持しました。業種別では、稲作（北海道：34.4、都府県：33.5）、茶（44.6）などで大幅なプラス値となりました。
- 令和7年の農業景況 DI の通年見通し（7.0）は、令和7年上半期実績からほぼ横ばいで推移し、プラス値が継続しました。

＜販売単価 DI（令和7年上半期実績）＞

- 令和7年上半期の販売単価 DI (33.6) は令和6年実績から 13.6 ポイント低下するも、プラス値が継続しました。業種別では、稲作（都府県：73.6）、採卵鶏（68.5）などで大幅なプラス値となったほか、茶（65.3）や酪農（北海道：64.4）などでプラス幅が拡大しました。

＜生産コスト DI（令和7年上半期実績）＞

- 令和7年上半期の生産コスト DI (▲74.0) は、令和6年実績から 5.4 ポイント上昇したものの、依然として大幅なマイナス値が継続する結果となりました。また業種別でも、全業種で大幅なマイナス値となりました。

＜設備投資予定＞

- 令和7年に「設備投資予定あり」とする比率（60.2%）は、令和6年から 7.0 ポイント上昇しました。耕種では稲作（都府県：76.5%）、畜産では養豚（61.8%）が最も高くなりました。一方で、肉用牛（38.3%）は他の業種に比べて低くなりました。

注：DI（Diffusion Index＝動向指数）とは、前年と比較して「良くなった」とする回答の割合から、「悪くなった」とする回答の割合を差し引いた値で、上向き、下向きといった方向感を捉える指標。

農業景況調査（令和7年7月）

～農業の景況について～

○調査概要

- ・ 調査時期：令和7年7月
- ・ 調査方法：往復はがきによる郵送アンケート及びインターネット併用調査
- ・ 調査対象：スーパーL資金又は農業改良資金等のご融資先のうち20,194先
- ・ 有効回答数：5,201先（回収率25.8%）

（内訳）

稲作（北海道）：432、稲作（都府県）：1,281、畑作：383、露地野菜：501
施設野菜：498、茶：74、果樹：304、施設花き：148、きのこ：62、
酪農（北海道）：214、酪農（都府県）：223、肉用牛：394、養豚：200、
採卵鶏：116、ブロイラー：88、その他：283

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 農林水産事業本部 情報企画部（担当：高田、垣尾）TEL：03-3270-5585
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

農業の景況(景況DI、収支DI)

- ・令和7年上半期の農業景況DI (10.5→6.6)は令和6年実績から3.9ポイント低下するも、プラス値を維持。業種別では稲作(北海道:64.8→34.4、都府県:50.8→33.5)、茶(▲3.0→44.6)などで、大幅なプラス値となった。
- ・令和7年通年の見通し(6.6→7.0)は令和7年上半期実績からほぼ横ばいで推移し、プラス値が継続。
- ・収支DI(7.5→3.9)は令和6年実績から3.6ポイント低下するも、プラス値が継続。

1. 景況DI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績	R7年 通年見通し
農業全体	16.8	20.0	21.2	▲ 11.1	6.0	▲ 24.9	▲ 29.6	▲ 39.1	▲ 26.9	10.5	6.6	7.0
稲作(北海道)	20.1	▲ 4.9	39.7	▲ 51.8	26.5	▲ 3.6	▲ 55.2	▲ 44.3	▲ 49.3	64.8	34.4	22.3
稲作(都府県)	▲ 3.8	23.6	10.3	▲ 10.7	11.4	▲ 33.4	▲ 55.9	▲ 39.5	▲ 22.1	50.8	33.5	38.1
畑作	35.2	▲ 17.6	34.8	▲ 22.7	31.6	▲ 32.3	0.2	▲ 31.8	▲ 49.2	▲ 29.0	▲ 37.0	▲ 47.7
露地野菜	14.3	14.7	7.5	▲ 3.4	▲ 9.3	▲ 32.8	▲ 21.4	▲ 15.5	▲ 17.5	7.3	▲ 5.8	▲ 9.7
施設野菜	20.3	26.3	15.0	▲ 1.4	▲ 22.4	▲ 28.1	▲ 32.3	▲ 28.8	▲ 11.7	5.1	▲ 9.0	▲ 3.3
茶	▲ 53.1	11.1	26.5	▲ 14.5	▲ 53.1	▲ 78.0	▲ 0.9	▲ 15.5	▲ 31.2	▲ 3.0	44.6	54.1
果樹	11.5	25.6	21.8	20.6	7.5	▲ 16.8	11.9	▲ 7.7	▲ 2.7	▲ 4.1	▲ 2.0	▲ 2.3
施設花き	▲ 5.9	11.8	▲ 10.6	▲ 13.7	▲ 20.2	▲ 40.2	5.8	▲ 3.2	▲ 19.5	▲ 36.5	▲ 43.9	▲ 42.5
きのこ	15.2	1.1	▲ 2.5	▲ 21.0	▲ 23.2	3.0	▲ 40.8	▲ 59.8	▲ 7.7	4.8	17.7	▲ 3.3
酪農(北海道)	55.9	57.6	44.8	25.0	30.3	▲ 19.3	▲ 32.8	▲ 87.7	▲ 56.8	▲ 28.2	13.5	10.3
酪農(都府県)	29.3	52.2	12.6	2.5	8.4	▲ 16.4	▲ 39.5	▲ 84.8	▲ 45.7	▲ 29.7	3.6	21.2
肉用牛	48.5	50.3	17.5	4.7	▲ 0.2	▲ 43.9	▲ 3.1	▲ 62.0	▲ 52.1	▲ 37.7	▲ 17.8	▲ 15.2
養豚	48.8	26.2	59.4	▲ 27.2	▲ 4.1	44.3	▲ 36.4	▲ 74.2	▲ 31.7	4.7	14.6	18.6
採卵鶏	71.0	40.8	32.7	▲ 61.2	▲ 38.9	▲ 43.8	22.6	▲ 65.4	65.1	▲ 41.2	34.0	22.8
ブロイラー	51.9	27.4	55.3	15.9	14.7	6.4	▲ 2.1	▲ 41.1	▲ 14.7	▲ 28.7	▲ 14.8	▲ 12.7

※景況DIは農業経営が「良くなった・良くなる」とする構成比(%)から「悪くなった・悪くなる」とする構成比(%)を差し引いたもの

2. 収支DI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績
農業全体	14.2	16.7	14.7	▲ 20.1	▲ 1.5	▲ 27.6	▲ 35.1	▲ 43.1	▲ 32.1	7.5	3.9
稲作(北海道)	21.3	▲ 13.7	43.0	▲ 63.3	17.9	▲ 1.8	▲ 57.6	▲ 50.3	▲ 51.0	66.7	34.6
稲作(都府県)	▲ 6.5	23.8	2.2	▲ 18.8	4.5	▲ 38.5	▲ 60.5	▲ 43.5	▲ 29.1	50.1	41.8
畑作	33.9	▲ 24.7	28.1	▲ 27.5	29.0	▲ 37.4	▲ 3.0	▲ 36.5	▲ 54.3	▲ 34.0	▲ 38.7
露地野菜	5.7	13.1	▲ 0.9	▲ 14.8	▲ 18.4	▲ 36.9	▲ 27.3	▲ 19.8	▲ 24.9	0.2	▲ 9.2
施設野菜	15.3	20.3	5.6	▲ 11.8	▲ 27.2	▲ 29.2	▲ 39.3	▲ 34.6	▲ 17.4	▲ 3.4	▲ 11.7
茶	▲ 52.4	8.1	25.8	▲ 16.1	▲ 54.0	▲ 76.3	▲ 5.4	▲ 22.1	▲ 40.7	▲ 2.9	45.1
果樹	6.3	19.3	12.0	7.4	▲ 4.9	▲ 25.3	4.9	▲ 13.2	▲ 13.8	▲ 9.1	▲ 4.3
施設花き	▲ 8.1	9.1	▲ 24.6	▲ 22.0	▲ 22.3	▲ 38.2	7.3	▲ 11.2	▲ 25.2	▲ 41.4	▲ 46.0
きのこ	11.4	▲ 1.0	▲ 3.8	▲ 24.7	▲ 30.5	4.4	▲ 46.3	▲ 57.3	▲ 3.8	3.2	19.3
酪農(北海道)	55.5	57.0	36.8	7.4	17.6	▲ 24.3	▲ 45.9	▲ 86.3	▲ 58.6	▲ 33.8	4.9
酪農(都府県)	25.4	48.4	1.7	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 14.5	▲ 45.9	▲ 86.7	▲ 45.2	▲ 32.4	6.0
肉用牛	50.8	48.6	7.0	▲ 4.1	▲ 7.3	▲ 48.4	▲ 12.3	▲ 64.4	▲ 55.7	▲ 40.7	▲ 10.6
養豚	50.2	19.1	57.9	▲ 34.9	▲ 7.8	47.0	▲ 43.1	▲ 66.0	▲ 30.7	14.7	14.1
採卵鶏	63.0	44.8	31.9	▲ 62.8	▲ 46.0	▲ 40.6	14.7	▲ 68.3	58.5	▲ 46.3	37.9
ブロイラー	42.3	29.1	55.3	4.3	5.4	8.9	▲ 5.2	▲ 44.2	▲ 22.4	▲ 30.1	▲ 31.3

※収支DIは収支実績が「良くなった」とする構成比(%)から「悪くなった」とする構成比(%)を差し引いたもの

農業の景況(天気図)

調査様式

農業経営の業況は

1:良くなった 2:変わらない 3:悪くなった

今年(令和7年)の通年見通しは

1:良くなる 2:変わらない 3:悪くなる

(注1) DI(Diffusion Index = 動向指数)について
DIは、前年と比較して、「良くなった」の構成比から「悪くなった」の構成比を差し引いたもの。

(注2) DI値に2.5以上の差異がある場合は
上向き又は下向き矢印。2.4以内の場合は
平行矢印。

(凡例)

 ≤ -50 <  ≤ -20 <  ≤ -5

-5 <  < 5 ≤  < 20 ≤ 

業種	令和6年 実績	令和7年 上半期実績	令和7年 通年見通し	業種	令和6年 実績	令和7年 上半期実績	令和7年 通年見通し
農業全体	 10.5	  6.6	  7.0	施設花き	 ▲ 36.5	  ▲ 43.9	  ▲ 42.5
稲作(北海道)	 64.8	  34.4	  22.3	きのこ	 4.8	  17.7	  ▲ 3.3
稲作(都府県)	 50.8	  33.5	  38.1	酪農(北海道)	 ▲ 28.2	  13.5	  10.3
畑作	 ▲ 29.0	  ▲ 37.0	  ▲ 47.7	酪農(都府県)	 ▲ 29.7	  3.6	  21.2
露地野菜	 7.3	  ▲ 5.8	  ▲ 9.7	肉用牛	 ▲ 37.7	  ▲ 17.8	  ▲ 15.2
施設野菜	 5.1	  ▲ 9.0	  ▲ 3.3	養豚	 4.7	  14.6	  18.6
茶	 ▲ 3.0	  44.6	  54.1	採卵鶏	 ▲ 41.2	  34.0	  22.8
果樹	 ▲ 4.1	  ▲ 2.0	  ▲ 2.3	ブロイラー	 ▲ 28.7	  ▲ 14.8	  ▲ 12.7

農業の景況(販売単価DI、生産コストDI)

- ・令和7年上半期の販売単価DI(47.2→33.6)は令和6年実績から13.6ポイント低下するも、プラス値が継続した。業種別では稲作(都府県:89.1→73.6)、採卵鶏(▲7.6→68.5)などで大幅なプラス値となったほか、茶(6.9→65.3)や酪農(北海道:16.6→64.4)などでプラス幅が大幅に拡大した。
- ・生産コストDI(▲79.4→▲74.0)は令和6年実績から5.4ポイント上昇したものの、大幅なマイナス値が継続。業種別でも、全業種で大幅なマイナス値となった。

3. 販売単価DI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績
農業全体	13.1	26.1	24.3	2.1	▲ 6.9	▲ 42.2	▲ 42.6	▲ 6.4	10.6	47.2	33.6
稲作(北海道)	10.1	19.9	54.4	▲ 5.9	▲ 2.4	▲ 48.3	▲ 83.5	▲ 15.7	16.4	85.9	54.5
稲作(都府県)	7.0	33.4	36.0	16.9	13.4	▲ 64.9	▲ 83.9	▲ 6.5	23.1	89.1	73.6
畑作	▲ 15.4	▲ 3.5	▲ 2.1	▲ 1.9	▲ 8.6	▲ 57.5	▲ 15.5	▲ 11.2	▲ 22.8	▲ 1.1	▲ 10.1
露地野菜	▲ 10.0	16.5	▲ 7.8	0.8	▲ 43.1	▲ 42.2	▲ 29.4	▲ 8.5	8.7	41.5	15.3
施設野菜	▲ 0.6	26.0	8.7	▲ 11.6	▲ 31.2	▲ 34.4	▲ 43.1	▲ 5.9	8.3	51.5	14.5
茶	▲ 59.4	▲ 1.3	18.1	▲ 41.1	▲ 63.5	▲ 78.0	▲ 5.3	▲ 16.4	▲ 23.0	6.9	65.3
果樹	10.9	34.9	28.0	15.0	15.7	3.1	16.5	11.4	30.1	55.6	55.4
施設花き	▲ 15.4	7.3	▲ 28.6	▲ 23.3	▲ 25.3	▲ 48.0	15.2	34.6	20.7	35.4	▲ 38.8
きのこ	▲ 6.4	▲ 18.2	▲ 11.3	▲ 39.6	▲ 46.4	▲ 4.5	▲ 55.6	0.0	38.4	60.3	29.9
酪農(北海道)	85.9	79.3	67.8	47.6	33.0	▲ 37.8	▲ 53.2	▲ 62.7	12.4	16.6	64.4
酪農(都府県)	61.7	50.7	14.4	17.6	34.2	▲ 23.7	▲ 36.5	2.9	40.3	14.2	39.0
肉用牛	85.8	76.4	17.1	20.4	▲ 21.5	▲ 62.6	▲ 4.3	▲ 45.1	▲ 52.9	▲ 33.1	▲ 10.4
養豚	26.9	▲ 15.1	63.6	▲ 55.0	▲ 24.5	52.8	▲ 21.8	36.9	19.2	62.7	63.8
採卵鶏	74.0	▲ 12.0	1.7	▲ 66.7	▲ 53.2	▲ 57.5	32.0	83.9	83.6	▲ 7.6	68.5
ブロイラー	28.8	▲ 9.7	37.5	▲ 11.6	▲ 28.3	5.1	▲ 1.0	15.8	10.5	▲ 2.8	10.7

※販売単価DIは生産物の販売価格が「上昇した」とする構成比(%)から「下落した」とする構成比(%)を差し引いたもの

4. 生産コストDI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績
農業全体	▲ 44.7	▲ 19.1	▲ 25.2	▲ 37.1	▲ 38.8	▲ 36.2	▲ 68.1	▲ 88.3	▲ 84.6	▲ 79.4	▲ 74.0
稲作(北海道)	▲ 44.1	▲ 24.2	▲ 18.8	▲ 36.9	▲ 40.4	▲ 33.7	▲ 67.5	▲ 89.6	▲ 90.6	▲ 79.0	▲ 79.8
稲作(都府県)	▲ 36.5	▲ 11.5	▲ 11.2	▲ 18.2	▲ 19.3	▲ 30.8	▲ 56.3	▲ 82.7	▲ 80.3	▲ 72.9	▲ 74.0
畑作	▲ 63.7	▲ 32.6	▲ 28.4	▲ 38.5	▲ 45.6	▲ 41.5	▲ 63.2	▲ 88.5	▲ 90.5	▲ 85.9	▲ 85.4
露地野菜	▲ 56.8	▲ 28.9	▲ 40.0	▲ 46.3	▲ 53.1	▲ 44.7	▲ 67.9	▲ 90.2	▲ 85.9	▲ 87.0	▲ 85.6
施設野菜	▲ 41.0	▲ 26.5	▲ 39.9	▲ 49.0	▲ 57.6	▲ 46.0	▲ 78.9	▲ 88.7	▲ 85.2	▲ 86.9	▲ 84.5
茶	▲ 30.1	▲ 11.1	▲ 32.2	▲ 46.7	▲ 51.6	▲ 25.4	▲ 71.7	▲ 86.0	▲ 85.4	▲ 77.2	▲ 73.0
果樹	▲ 48.4	▲ 31.3	▲ 37.3	▲ 39.0	▲ 48.1	▲ 40.2	▲ 55.1	▲ 83.2	▲ 81.5	▲ 85.8	▲ 81.5
施設花き	▲ 33.5	▲ 21.9	▲ 48.6	▲ 53.5	▲ 55.7	▲ 40.2	▲ 87.0	▲ 93.1	▲ 91.2	▲ 95.6	▲ 92.5
きのこ	▲ 43.0	▲ 22.4	▲ 28.8	▲ 59.2	▲ 56.6	▲ 44.8	▲ 76.5	▲ 91.5	▲ 87.2	▲ 96.8	▲ 85.5
酪農(北海道)	▲ 46.4	▲ 4.9	▲ 35.2	▲ 48.2	▲ 37.1	▲ 45.4	▲ 81.0	▲ 95.1	▲ 88.5	▲ 85.4	▲ 64.5
酪農(都府県)	▲ 46.6	▲ 0.7	▲ 32.9	▲ 40.4	▲ 46.6	▲ 38.5	▲ 81.4	▲ 95.6	▲ 75.2	▲ 67.5	▲ 43.9
肉用牛	▲ 63.1	▲ 37.3	▲ 41.3	▲ 46.7	▲ 37.4	▲ 30.9	▲ 80.8	▲ 91.7	▲ 87.3	▲ 75.6	▲ 61.9
養豚	▲ 17.7	16.9	12.1	▲ 37.0	▲ 24.7	▲ 19.1	▲ 85.7	▲ 97.5	▲ 79.2	▲ 54.3	▲ 33.0
採卵鶏	▲ 32.0	11.2	▲ 12.0	▲ 49.6	▲ 46.9	▲ 41.7	▲ 83.4	▲ 93.5	▲ 83.7	▲ 74.8	▲ 52.2
ブロイラー	▲ 44.2	▲ 4.8	▲ 16.1	▲ 23.2	▲ 28.0	▲ 20.3	▲ 63.2	▲ 88.4	▲ 77.8	▲ 74.0	▲ 73.9

※生産コストDIは生産の費用(コスト)が「下がった」とする構成比(%)から「上がった(コスト増)」とする構成比(%)を差し引いたもの

農業の景況(資金繰りDI、雇用状況DI)

- ・令和7年上半期の資金繰りDI (▲0.7→▲1.5)は令和6年実績からほぼ横ばいで推移した。業種別では稲作(北海道:41.5→26.4、都府県:34.9→24.8)、採卵鶏(▲25.3→30.4)などで大幅なプラス値となった。
- ・令和7年見通し(▲1.5→▲7.3)は令和7年上半期実績から5.8ポイント低下し、マイナス値が拡大する見込み。
- ・雇用状況DI(▲37.4→▲36.6)は令和6年実績からほぼ横ばいとなり、マイナス値が継続。

5. 資金繰りDI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績	R7年 通年見通し
農業全体	7.6	15.5	15.5	▲ 4.7	0.4	▲ 16.3	▲ 24.7	▲ 37.2	▲ 26.4	▲ 0.7	▲ 1.5	▲ 7.3
稲作(北海道)	8.2	▲ 2.5	23.8	▲ 30.4	7.9	▲ 1.5	▲ 40.4	▲ 40.4	▲ 38.4	41.5	26.4	11.6
稲作(都府県)	▲ 10.7	13.5	7.3	▲ 5.9	4.9	▲ 22.0	▲ 41.6	▲ 34.6	▲ 24.9	34.9	24.8	20.7
畑作	19.9	▲ 3.3	23.3	▲ 5.3	14.7	▲ 15.4	▲ 3.7	▲ 26.6	▲ 37.5	▲ 31.6	▲ 27.5	▲ 42.0
露地野菜	2.3	14.2	2.7	▲ 6.4	▲ 13.5	▲ 27.6	▲ 21.3	▲ 22.6	▲ 22.8	▲ 10.3	▲ 17.4	▲ 25.9
施設野菜	16.0	19.8	11.5	0.8	▲ 19.3	▲ 25.2	▲ 31.0	▲ 33.7	▲ 18.9	▲ 10.3	▲ 20.0	▲ 17.7
茶	▲ 41.3	4.3	20.2	▲ 8.0	▲ 40.5	▲ 48.3	▲ 5.3	▲ 27.8	▲ 23.9	▲ 11.8	21.6	28.3
果樹	1.4	14.7	8.6	8.9	2.0	▲ 11.8	4.2	▲ 13.5	▲ 10.8	▲ 14.7	▲ 12.5	▲ 20.4
施設花き	▲ 6.8	7.3	▲ 5.9	▲ 6.9	▲ 15.2	▲ 32.9	7.3	▲ 18.6	▲ 25.3	▲ 35.4	▲ 46.6	▲ 53.4
きのこ	10.1	1.0	7.5	▲ 24.7	▲ 29.0	▲ 6.0	▲ 24.7	▲ 64.6	▲ 20.5	▲ 1.6	21.0	▲ 9.8
酪農(北海道)	39.2	45.7	36.3	21.1	24.9	▲ 12.0	▲ 30.3	▲ 75.6	▲ 48.1	▲ 40.1	▲ 7.0	▲ 13.0
酪農(都府県)	26.5	42.1	16.4	5.4	1.6	▲ 6.7	▲ 41.9	▲ 80.6	▲ 42.2	▲ 34.8	▲ 5.0	▲ 7.7
肉用牛	27.8	34.6	16.9	8.7	0.7	▲ 25.6	▲ 8.4	▲ 55.4	▲ 43.9	▲ 37.4	▲ 27.5	▲ 29.3
養豚	45.0	32.4	55.6	▲ 7.1	2.3	37.7	▲ 24.5	▲ 61.4	▲ 28.5	2.3	3.0	▲ 2.0
採卵鶏	56.0	44.8	31.1	▲ 30.2	▲ 28.6	▲ 32.3	15.6	▲ 47.5	59.3	▲ 25.3	30.4	26.1
ブロイラー	38.5	29.1	50.0	27.6	17.4	5.0	1.1	▲ 30.5	▲ 15.8	▲ 30.2	▲ 19.3	▲ 20.4

※資金繰りDIは資金繰りが「楽になった」とする構成比(%)から「厳しくなった(苦しくなった)」とする構成比(%)を差し引いたもの

6. 雇用状況DI

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年 上半期実績
農業全体	▲ 26.3	▲ 33.6	▲ 36.8	▲ 34.7	▲ 34.9	▲ 32.0	▲ 35.6	▲ 37.0	▲ 37.6	▲ 37.4	▲ 36.6
稲作(北海道)	▲ 26.7	▲ 35.6	▲ 39.0	▲ 41.2	▲ 36.9	▲ 38.4	▲ 36.4	▲ 40.8	▲ 39.7	▲ 38.5	▲ 38.8
稲作(都府県)	▲ 18.8	▲ 27.3	▲ 27.8	▲ 27.6	▲ 29.5	▲ 28.4	▲ 29.7	▲ 36.0	▲ 37.5	▲ 41.8	▲ 41.9
畑作	▲ 33.6	▲ 40.8	▲ 45.0	▲ 40.9	▲ 42.7	▲ 37.5	▲ 41.2	▲ 41.4	▲ 40.9	▲ 38.9	▲ 37.5
露地野菜	▲ 34.9	▲ 41.5	▲ 43.4	▲ 36.7	▲ 38.2	▲ 36.2	▲ 39.0	▲ 36.8	▲ 35.5	▲ 35.9	▲ 34.9
施設野菜	▲ 24.1	▲ 30.8	▲ 33.0	▲ 30.9	▲ 30.1	▲ 24.9	▲ 34.6	▲ 29.8	▲ 33.4	▲ 28.6	▲ 33.0
茶	▲ 26.6	▲ 30.8	▲ 37.7	▲ 40.7	▲ 39.5	▲ 29.7	▲ 36.3	▲ 36.2	▲ 36.1	▲ 36.4	▲ 48.6
果樹	▲ 25.6	▲ 32.0	▲ 36.8	▲ 36.9	▲ 36.0	▲ 31.6	▲ 37.4	▲ 41.8	▲ 43.0	▲ 41.4	▲ 39.4
施設花き	▲ 26.8	▲ 31.6	▲ 34.4	▲ 31.8	▲ 29.9	▲ 26.7	▲ 41.0	▲ 31.4	▲ 28.9	▲ 22.2	▲ 25.0
きのこ	▲ 26.6	▲ 37.6	▲ 41.2	▲ 42.0	▲ 42.0	▲ 34.9	▲ 49.4	▲ 40.7	▲ 45.5	▲ 42.8	▲ 40.3
酪農(北海道)	▲ 40.4	▲ 45.0	▲ 52.5	▲ 44.1	▲ 38.7	▲ 31.9	▲ 42.1	▲ 39.8	▲ 38.5	▲ 42.9	▲ 35.3
酪農(都府県)	▲ 25.8	▲ 28.0	▲ 27.6	▲ 26.3	▲ 35.3	▲ 27.5	▲ 35.9	▲ 31.7	▲ 34.3	▲ 31.7	▲ 27.8
肉用牛	▲ 24.7	▲ 28.7	▲ 34.3	▲ 32.4	▲ 32.9	▲ 33.2	▲ 31.6	▲ 33.4	▲ 37.4	▲ 34.3	▲ 31.0
養豚	▲ 35.6	▲ 44.5	▲ 44.3	▲ 32.7	▲ 29.8	▲ 26.3	▲ 36.0	▲ 35.3	▲ 34.6	▲ 32.3	▲ 33.2
採卵鶏	▲ 31.0	▲ 43.2	▲ 47.4	▲ 41.1	▲ 38.9	▲ 33.3	▲ 41.8	▲ 47.6	▲ 42.3	▲ 43.2	▲ 30.4
ブロイラー	▲ 15.4	▲ 21.4	▲ 36.4	▲ 25.0	▲ 37.4	▲ 21.8	▲ 34.7	▲ 29.8	▲ 32.3	▲ 28.7	▲ 20.7

※雇用状況DIは雇用状況の実績が「過剰である」とする構成比(%)から「不足である」とする構成比(%)を差し引いたもの

農業の景況(設備投資ありの比率、設備投資額)

- ・令和7年に「設備投資予定あり」とする比率(53.2%→60.2%)は、令和6年から7.0ポイント上昇した。耕種では稲作(都府県:76.5%)、畜産では養豚(61.8%)が最も高くなった。
- ・一方、肉用牛(38.3%)は他業種に比べて低くなった。
- ・「設備投資予定あり」と回答した先のうち、52.9%が昨年に比べ設備投資額が「増加する」と回答している。

7. 設備投資予定ありの比率 【単位:%】

	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
農業全体	47.5	52.9	56.1	57.1	54.9	57.3	58.6	51.9	52.8	53.2	60.2
稲作(北海道)	43.3	48.5	51.2	58.9	56.3	63.8	63.8	54.7	51.5	54.8	70.9
稲作(都府県)	46.8	53.9	58.9	62.1	59.7	62.1	61.7	56.9	60.0	62.1	76.5
畑作	49.4	58.3	60.5	59.9	60.4	67.9	60.6	60.0	59.3	56.7	57.6
露地野菜	50.0	46.1	56.7	56.5	50.7	54.0	55.4	53.5	56.4	57.5	55.4
施設野菜	51.1	51.7	52.2	50.7	44.9	51.0	51.4	45.5	52.1	52.0	55.2
茶	28.2	41.7	47.8	48.4	35.5	36.1	45.1	38.6	42.7	42.5	59.5
果樹	41.5	42.3	44.1	48.6	46.6	40.9	50.8	51.7	55.3	44.5	52.0
施設花き	39.1	37.1	48.3	39.2	38.2	50.0	55.6	54.9	47.7	42.6	49.4
きのこ	57.9	56.3	54.2	46.4	52.9	50.7	69.1	59.3	53.1	53.1	60.0
酪農(北海道)	42.2	51.9	53.1	54.5	57.0	53.0	55.0	36.9	33.5	40.7	51.2
酪農(都府県)	48.5	56.6	59.6	59.7	63.5	58.7	58.5	42.9	42.8	47.8	55.2
肉用牛	50.4	61.7	57.3	52.3	55.6	52.9	57.5	48.5	38.1	40.4	38.3
養豚	68.7	67.5	68.3	70.2	58.5	64.1	64.5	48.1	59.0	55.1	61.8
採卵鶏	47.2	64.6	66.0	59.0	48.1	59.3	63.4	46.7	57.1	48.7	52.6
ブロイラー	45.5	56.1	57.9	69.2	57.5	65.8	55.8	49.1	51.9	39.3	48.9

8. 昨年と比べた今年の設備投資額の見込み

